

各チーム代表者 殿

徳島県学童軟式野球連盟 第7回オールスター大会要項

徳島県学童軟式野球連盟
会 長 神崎 和能
(公 印 省 略)

1. 主 催 徳島県学童軟式野球連盟
2. 主 管 徳島県学童軟式野球連盟シニアクラス
3. 後 援 徳島県軟式野球連盟
4. 日 時 令和8年 2月14日(土) 15日(日) 21日(土) 22日(日)
決勝トーナメント2月23日(月祝) 予備日2月28日(土)
※ 開会式は行いません。
5. グラウンド むつみスタジアム
6. 参加資格 徳島県学童軟式野球連盟シニアクラス登録加盟チーム
7. 大会使用球 全日本軟式野球連盟公認 内外ゴム製J号球
8. 抽 選 TKBB 理事役員立ち会いのもと公開抽選。(蜂須賀旗開会式前)
9. 試合方法 徳島県学童軟式野球連盟規則・全日本軟式野球学童部の規定並びに
本大会の特別ルールを適用する。
10. 表 彰

優勝チーム	優勝旗 (持ち回り)	優勝盾・賞状・メダル
準優勝チーム		準優勝盾・賞状・メダル
3位チーム・4位チーム		賞状・盾
個人賞 優勝チーム1名		トロフィー (最優秀選手賞)
全チーム1名		トロフィー (優秀選手賞)
11. 問合せ先 シニアクラス統括責任者 前川 太(連絡先 TKBB 名簿参照)
12. 申込締切り 令和8年1月20日(火)
13. 参加料 10,000円(当日会場受付にて納めて下さい)
14. その他
 - ・ ルールとマナーを守りフェアプレー、選手ファーストに徹すること。
 - ・ チーム監督・コーチはユニフォームを必ず着用のこと。
 - ・ 公共施設であり喫煙・飲食は指定の場所以外は禁止です。
 - ・ 大会中の事故並びに疾病・負傷については応急手当以外の責任は持ちません、各チームで対応して下さい。
 - ・ スポーツ傷害保険に必ず加入しておいて下さい。
 - ・ 施設並びに備品を破損した場合はグラウンド責任者に届けて下さい。
 - ・ 本大会は、徳島県学童軟式野球連盟公認大会共通ルールを適用する。

大会規定

1. ルールは、2026年度公認野球規則、並びに本大会規定ルールにより行う。
今大会にコールドゲームは適用しません。
2. 【特別 DH 制 10 人攻撃】（適用する、しないは自由とする）
今大会は DH 制 10 人攻撃（打順は 10 番に限る）を適用します。
この 10 番目打者が守備に入る場合は DH は消滅します。打順はそのまま 10 番で攻撃する。退いた選手の打順は無くなる。
3. 【リエントリー制度の導入】（適用する、しないは自由とする）
スターティングメンバー 10 人に限る（但し第一打席は必ず打席を終える事）
再度出場する場合は元の打順を変えて打席に立つことはできない
再度出場する場合はどのポジションについても構わない
リエントリーは 1 人の選手につき 1 度に限る
4. 【予選リーグ】
トーナメント方式 7 回戦とする。
試合時間は 90 分とし、この時間を越えて新しいイニングには入らない。
7 回裏終了時、又は 90 分を超えて裏攻撃終了時同点の場合は同点で試合を終了する
予選リーグ順位決定方法 各ブロックの 1 位が決勝トーナメント進出する
 - ① 勝ち点上位（勝ち＝3 点、引き分け＝1 点、負け＝0 点）
 - ② 2 試合の失点合計の少ないチーム
 - ③ 2 試合の得点合計の多いチーム
 - ④ どちらか 1 試合の失点の少ないチーム
 - ⑤ 2 試合の 0 点で抑えたイニングの多いチーム
 - ⑥ 2 試合で 1 イニングに取った得点の多いチーム
 - ⑦ ①～⑥がすべて同じなら監督が代表で抽選する
5. 【決勝トーナメント、決勝戦・準決勝戦・3 位、4 位決定戦】
試合時間は全試合 90 分とし、7 回同点で終了、または試合時間終了時同点の場合、1 回タイブレークを行う。それでも同点の場合は、両チーム最終出場選手 9 名ずつによる抽選を行う。但し、決勝戦は同点の場合はタイブレークを勝敗が決するまで行う。
タイブレークは、無死 1・2 塁、継続打順にて行う。
6. 試合途中の降雨、日没等による中止の場合の正式試合（コールドゲーム）になる回数を 5 回終了時とする。
7. ベンチに入ることのできる人員は、次の通りとする。
登録選手全員、代表者 1 名、監督 1 名、コーチ 2 名、スコアラー 1 名、選手サポート補助員 2 名。
8. 審判は、全試合球審は県軟連の審判員が行います。
塁審は、全試合相互審判で 1 塁審判は一塁側チーム、3 塁審判は三塁側チーム
2 塁審判は 3 回裏までが一塁側チーム、4 回表から三塁側チームをお願いいたします。
9. 徳島県学童軟式野球連盟加盟チームとして、指導者・選手・保護者がルールやマナーを守り、県内・県外での大会参加に努めてください。

10. 投手の投球制限については、肘・肩の障害防止を考慮し、1日7イニングまでとする。
投球回数の数え方は、投手が回の途中で登板または降板してもその回を1回と数える。
タイブレークを投球回数に数える。
この規則に違反した場合、その試合を没収試合とする。
11. バット使用制限について
一般用（中学生～大人）バットのうち、打球部にウレタン、スポンジ等の素材の弾性体を取り付けたバットについては、使用禁止とする。なお、一般用バットであっても、上記以外の木製・金属製・カーボン製・複合（金属／カーボン）バットについては、使用制限を行わない。
注）軟式少年用バットの使用制限は行わない。
12. 本大会の試合中及び、練習中や移動中における事故・負傷・疾病については、主催者側では責任を負いません。ボールなどが当たり近隣宅、車、人に事故・負傷を負わした場合にも主催者側では責任を負いません。